



横浜みどりアップ計画 地域緑のまちづくり事業

REPORT

◎地区名 湘南桂台地区



◎ 所在地：栄区桂台北、桂台中、桂台南1～2丁目、桂台東（フローラ桂台区域を除く）、犬山町・中野町・亀井町の一部

◎取組期間 5か年

◎協定締結期間

平成 26～30 年度

横浜みどりアップ計画とは

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。

詳細は... [横浜みどりアップ計画](#)



地域緑のまちづくり事業とは

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、市民との協働により緑化を進めるものです。

詳細は... [地域緑のまちづくり事業](#)



◎団体名 湘南桂台みどりの会



地区的範囲図及び緑化実施場所

団体・地区の概要

湘南桂台みどりの会は、設立当初は自治会の会長、副会長、まちづくり委員会のメンバー、ケアプラザの所長などで構成されました。街が出来て40年、高齢化によって衰えが見えるようになってきた街を元のように“瑞々しい街”として再生させ、新しい世代が入ってきたいと思えるような“魅力ある美しい街”にして次世代に引き継ぎたいという思いから、花と緑を通して活気のある美しい街を創ろうと考えました。平成23年4月に自治会で「街全体の緑化・美化」を重点施策にする方針が打ち出され、その後検討を重ね、計画書を策定し、緑化活動を開始しました。

湘南桂台地区は、どこからでも富士山が見える自然豊かな丘陵地にあり、約1600世帯が居住しています。地域内を幹線道路を中心に、縦横に幅広い道路が走り、良く整備された公園が数多く配置されており、センターゾーンと言われる地域の中心には教育施設、福祉施設、郵便局、病院、さらにはコンビニ、スーパーなどのお店が集中しています。

取組(計画)の概要

「次世代に引き継ごう！みんなで築き上げてきたまち、個性的な魅力あるまち～緑のまちづくりで瑞々しく再生し、誰もが住みたくなるまち、住み続けたくなるまちへ～」をテーマに、7つの方針をもとに、緑のまちづくりを進めました。

方針1 再生する緑

方針2 新たに作る緑

方針3 メインストリートの緑

方針4 花と緑の拠りどころ

方針5 花と緑の散歩道

方針6 生き物のにぎわい

方針7 仕組み作り・仲間作り



桂台地域ケアプラザの緑化整備



桂山公園のリニューアル



桂台中学校植樹式の様子



セブンイレブンの緑化整備



個人宅における植栽整備



講習会の様子



バス折り返し所の緑化整備

助成金額合計: 54,672千円

主な取組み実績

民有地緑化

福祉施設、商業施設、病院、地域の住宅などへの緑化を推進!

訪問の家「朋」や神奈川中央交通のバス折り返し所、イトーヨーカドー、セブン-イレブン、郵便局、その他病院など12カ所の整備をした他、地区内の戸建て住宅の89カ所の緑化を実施しました。訪問の家「朋」では花と緑に包まれた“ともガーデン”で年に2~3回オープンガーデンを開催し地域の交流を深めています。

活動支援

ガーデニング講座や寄せ植え教室など講習会の開催、広報誌の発行!

ガーデニング講座や寄せ植え教室などを、5年間で29回実施し、緑化への取り組みの啓蒙、理解を図るとともに地域住民に新しい交流の場を提供しました。広報誌も全住民に対し定期的に発行、自治会ニュースにも掲載しました。さらにタウンニュースへの掲載も行い、活動内容を広域に亘って発信しました。

また桂台中学校では学校教育との融合の観点から花壇の設計、花植え等を協働で行いました。

公共施設緑化

桂台保育園、桂台小学校、桂台中学校、桂台地域ケアプラザ、スポーツ広場、桂台第2号雨水調整池の緑化を実施し、最終年度には地区のメインストリートである富士見通り、桂台通りのイチョウの植栽枠(約170か所)の複層ボーダー方式による緑化を実施しました。また地域内の最大の公園である桂山公園のリニューアルを実施し、美しい公園として蘇らせました。



訪問の家「朋」のオープンガーデンの様子

【問合せ】

横浜市環境創造局みどりアップ推進課

【TEL】045-671-3447

【FAX】045-224-6627

【Mail】ks-ryoka@city.yokohama.jp

5か年の取組みを振り返って

緑化整備で作った「ともガーデン」などは、今まで福祉施設に入りしなかった人も足を踏み入れ、緑でつながる交流が始まっており、活動の成果の一つを感じています。また、講習会を数多く開催したことでの参加や関心を持つメンバーが増えてきており、特に女性が多く参加してくれています。今後とも講習会等を通じて地域住民による維持管理活動への参画を図るとともに、オープンガーデン等による新しい交流の場を創っていきたいと考えています。また今後は自治会や、学校、福祉施設との連携をより一層深めていきたいと考えています。